

茅ヶ崎市立鶴が台中学校

鶴が

若き心
集まるところ

10月



令和元年10月 校長 伊藤 盛人

前期も大詰め、 後期に万全なスタートを

中学校では例年通り、「前期期末テスト」を無事に終え、まさに前期の大詰めに迎えるようとしています。10月4日（金）より個別面談が始まり、10月11日（金）には前期終業式が行われ、通知票が配付されます。生徒自身が前期の振り返りをしっかりと行い、後期に備えられるようご家庭でもご指導をお願いします。

9月9日（月）台風15号の到来により、千葉県を中心に大きな打撃を受けました。

当日、本校は土曜参観、コミュニティセミナー（9月7日）の代休で、大きな被害もなく無事でした。ところが、平常日課であった隣の学校では、その日、緊急連絡メールに不具合が生じ、連絡が遅れてしまった事態があったようです。その情報を受け、本校では緊急連絡メールが不具合の場合のみ活用する目的で緊急連絡網を急遽、作成することになりました。10月初旬に配付予定です。どうぞ、ご理解のほどよろしくお願いします。

9・2（月）避難訓練 一人ひとりの判断が大切です

本校では9月2日（月）避難訓練（火災）を実施しました。昨年に続き、生徒が自由に活動している昼休み中の火災を想定し、生徒一人ひとりが自分の判断でグラウンドへ避難しなければならない状況下、訓練を行いました。

斉一に行動がとれ、素晴らしい訓練でした。しかし、校長講話の際、「本日の出火場所は？」と全校生徒に尋ねたところ、半数以上が答えることが出来ず、残念に思いました。その後、緊急放送で出火場所をしっかりと聞き取り、どう避難したらよいか、一人ひとりが正しい判断をくだせるよう備える意識が大切であると、お話ししました。

一人でいればできる判断も、多くの人が集まると他人任せになって判断が鈍ることがあります。集団心理が働く中で、いかに個の判断（準備）ができることが大切か、感じる事が出来た避難訓練だったと思えました。

9・7（土）「土曜参観」「コミセミ」 へのご協力ありがとうございました

恒例の「コミュニティセミナー」を開催しました。学校生活では学べないさまざまなことを各講座で学ぶことができました。講師の皆様、大変ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



さわやかな歌声が帰ってきました 各クラスの準備も着々と

9月12日(木)より、本校ではいよいよ「合唱の季節」を迎えました。各クラスから連日、朝夕、合唱の歌声が響いてきます。

昨年は久しぶりの茅ヶ崎市文化会館での発表でした。やはり響き方が全く違い、練習の成果がはっきり表れ、とても感動的だったことを覚えています。

本年も昨年と同様あるいはそれ以上の発表が期待されます。特に3年生は、この合唱コンクールが中学校生活最後の学校行事となります。精一杯練習して素敵な合唱が発表できるよう取り組んでもらいたく思います。

9月26日(木)30日(月)には神奈川県合唱連盟理事であられる杉山範雄先生をお招きし、学年ごとの合唱指導がありました。毎年、おなじみの杉山先生から「いつも台中の生徒さんは熱心に私のアドバイスに耳を傾けています。特にちょっとした事にもメモを取ろうと必死な姿勢が素晴らしい」とお褒めいただきました。

また、職員・保護者合唱の練習も始まります。今年の演奏曲は「大切なもの」です。10月18日(金)25日(金)29日(火)いずれも17時30分から第一音楽室で練習します。皆様の奮っての御参加をお待ちしています。

10.31 (木)

合唱コンクール 当日の日程

1年生 11:00~
2年生 12:00~
3年生 13:40~

合唱コンクール クラス自由曲

	1組	2組	3組	4組
1年	ここからいちばん とおいところ	ゆうき	カリブ夢の旅	未来を旅する ハーモニー
2年	君の隣に いたいから	群青	青い鳥	希望という 名の花を
3年	青春のネガティブ	リフレイン	海の夜明け	僕が守る

新生徒会の誕生です 旧生徒会本部のみなさんお疲れ様

9月27日(金)生徒会本部役員選挙の立会演説と選挙が行われました。いよいよ、3年生から1,2年生へとバトンが手渡されます。新生生徒会の活躍を期待しています。



フレイフレー台中

第48回茅ヶ崎市小中学校創意工夫・ 研究作品展

研究作品部門

金賞 「セイタカアワダチソウのアレロパシー」
2年 小坂 奏歩

創意工夫作品部門

銀賞 「愛のプレゼント～洗濯編～そして完結」
3年 中田 小琴

銅賞 「飛ばないさん」

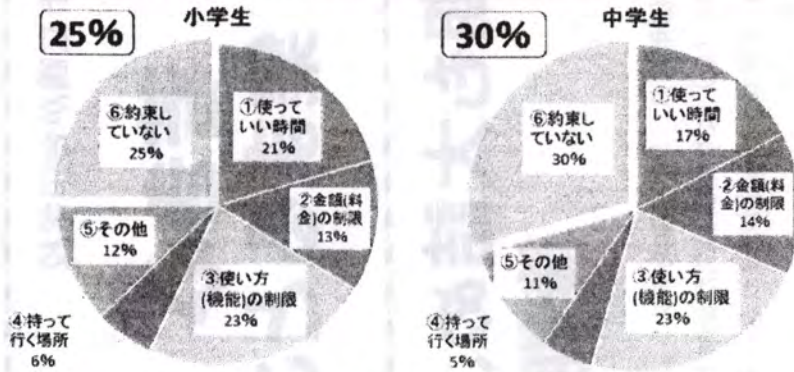
2年 中田 一希



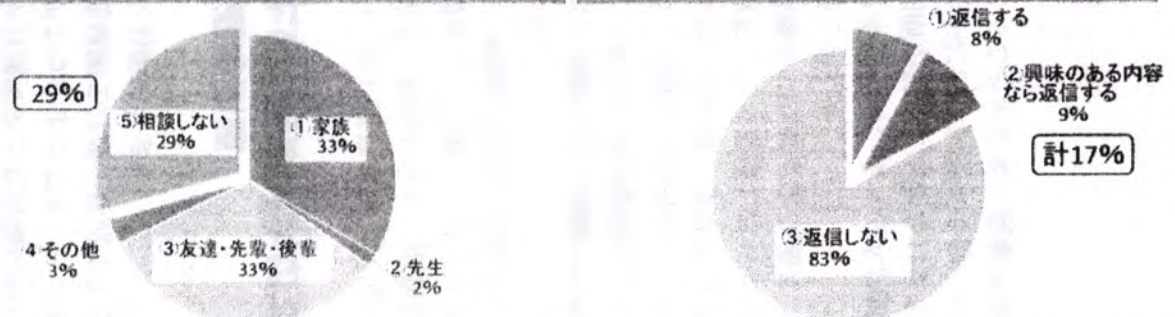
お子さんは大丈夫？

携帯電話を使う時、保護者とどんな約束をしましたか？

LINEのやりとりで困った時に相談する相手は？(中学校) 知らない人からのLINEに返信するか？(中学校)



小中学生とも約30%の子どもは約束をしていない。



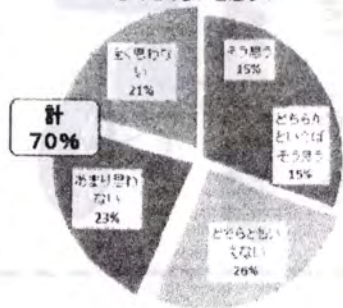
約29%が相談しない

約17%が返信、または興味があれば返信する

人と人とのコミュニケーション

アンケートに答えてくれた全員向けの集計結果

メールやLINEができる友達がいたらさみしくないと思う？



世界中と繋がることができる現代のネット環境の中でも

70%の子どもは直接話ができる友達を必要としている!!!

大切なことは・・・

- ・日頃から保護者と子どもでコミュニケーションをとり、情報を共有し、子どものやっていることを把握したり、家庭でのルールについて話し合ったりすること。
- ・地域の大人たちで子どもたちを見守り、成長を支えていくこと。
- ・地域の大人同士でコミュニケーションをとり、情報や知識を共有すること。

平成29年度 茅ヶ崎市内の小学6年生、中学2年生にアンケートを実施しました。

※茅ヶ崎市では、5年ごとに携帯電話に関する経年調査を実施しています。